

2021年度6月度 普及度調査まとめ

本調査は、chemSHERPAユーザーが他の様式を使っている状況を把握するためのアンケート調査です。様式の利用状況（動向）を把握するため、6ヶ月おきに実施する予定です。

この結果は、公開するとともに、委員会活動の参考資料とさせて頂きます。

2021年7月29日
アーティクルマネジメント推進協議会（JAMP）
普及委員会
産業間連携検討会

アンケート概要と回答者の分布

1. アンケート期間

2021年6月16日～25日

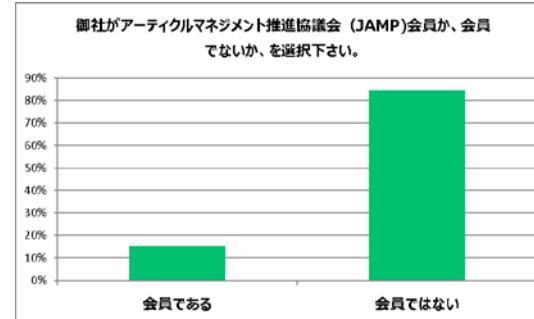
2. アンケート送付先

JAMP会員、委員、
chemSHERPAダウンロードユーザー（直近1年間）
約5万名

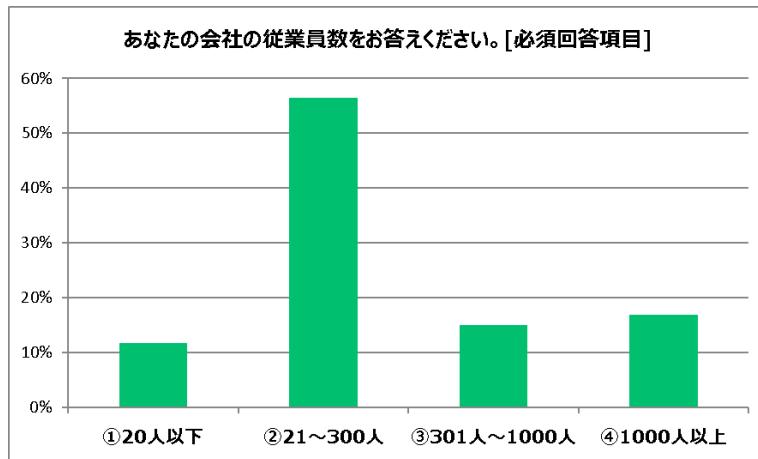
3. 有効回答数

3,645件 うち、設問への回答

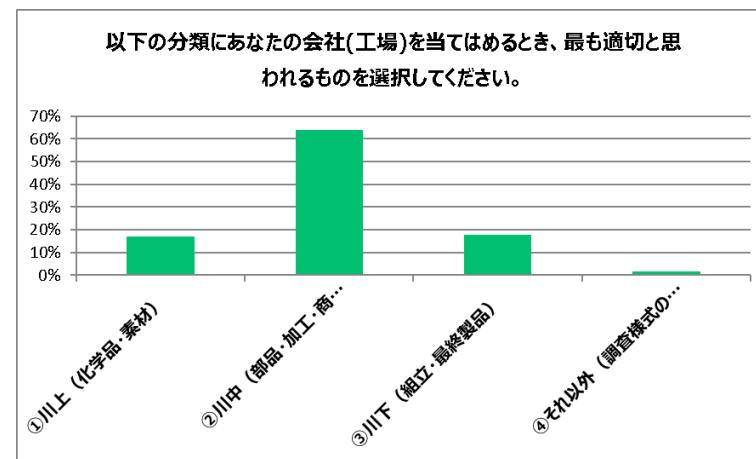
川上・川中 3,062名 川中・川下 2,972名



JAMP会員は15%程度



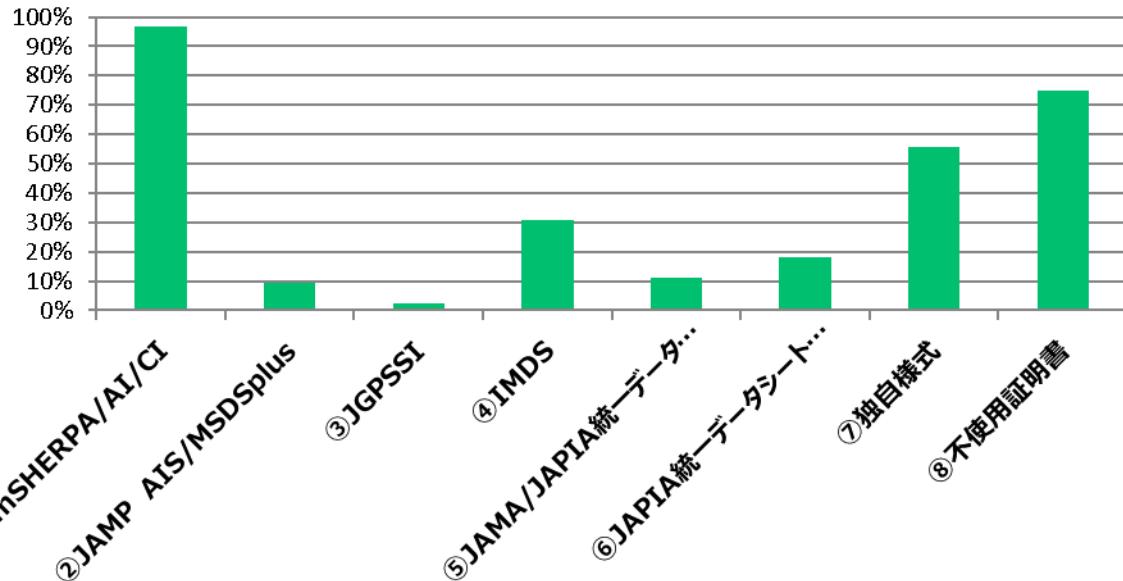
300人以下の企業が7割を占める



川中企業が6割を占める

川上・川中企業が依頼されている様式（現状）

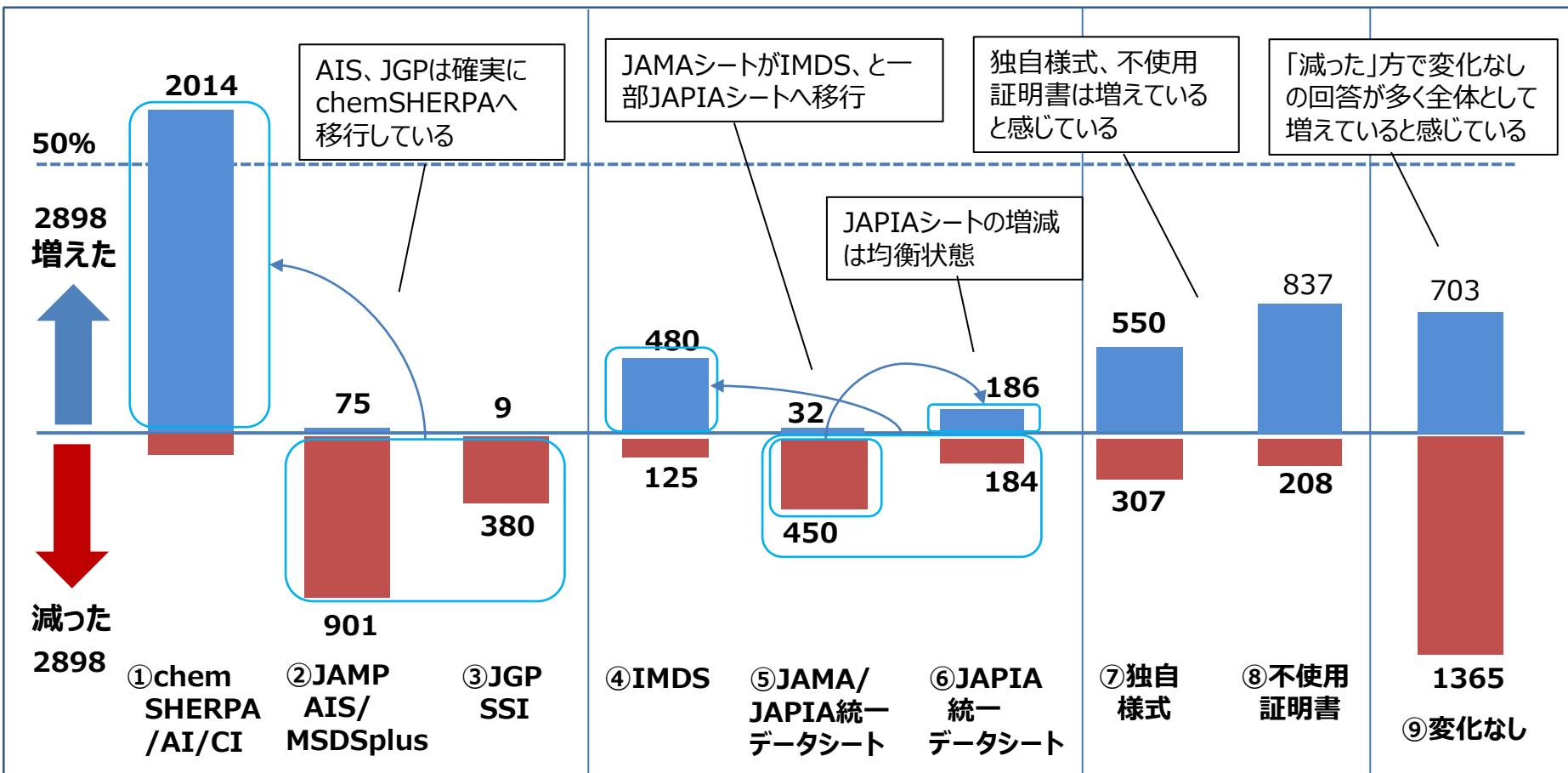
川上・川中企業にお伺いします。現在、顧客（川下企業）から依頼されて
いる様式は、どれですか？（複数選択可）



Answer Choices	Responses
①chemSHERPA/AI/CI	96.90%
②JAMP AIS/MSDSplus	9.31%
③JGPSSI	2.35%
④IMDS	30.76%
⑤JAMA/JAPIA統一データシート	10.97%
⑥JAPIA統一データシート（2020年10月～）	18.09%
⑦独自様式	55.52%
⑧不使用証明書	74.95%
Answered	3062
Skipped	583

- ①chemSHERPAユーザの1/3はIMDSにも対応している
- ②JAPIAシートもIMDSの2/3程度の利用がある
- ③chemSHERPAの50～80%の割合で独自様式と
不使用証明書が存在している

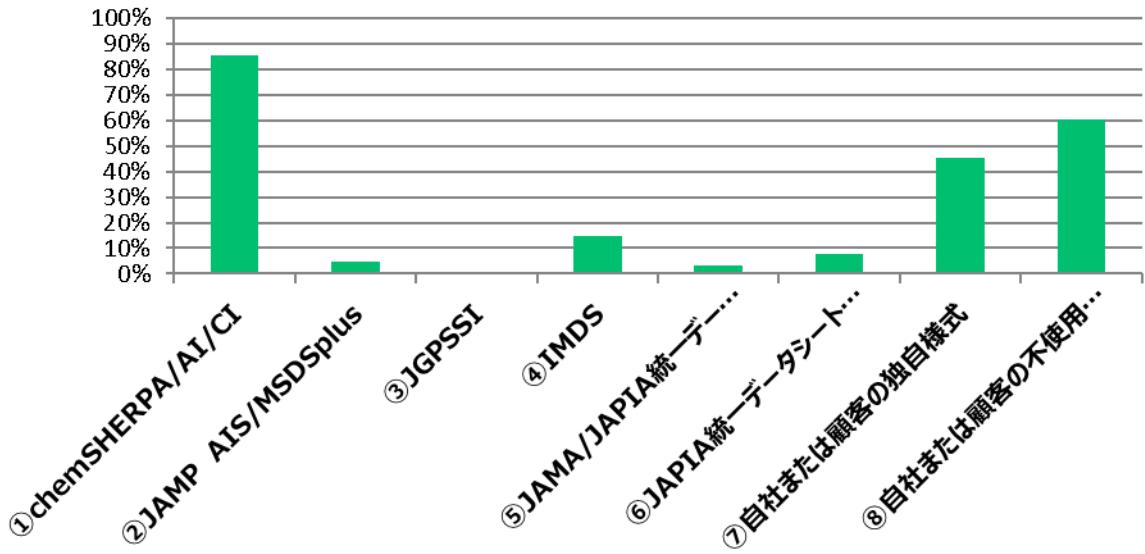
川上・川中企業が依頼されている様式の変化 (1年前に比べて増えたか、減ったか)



- ①IMDSは確実に増えているが、JAPIAシートが減っているとは言い切れない
(今後の定点観測で判断)
- ②独自様式、不使用証明書は増加傾向にある (特に不使用証明書)

川中・川下企業が依頼している様式（現状）

川中・川下企業にお伺いします。現在、**取引先へ依頼している様式は、**
どれですか？（複数選択可）

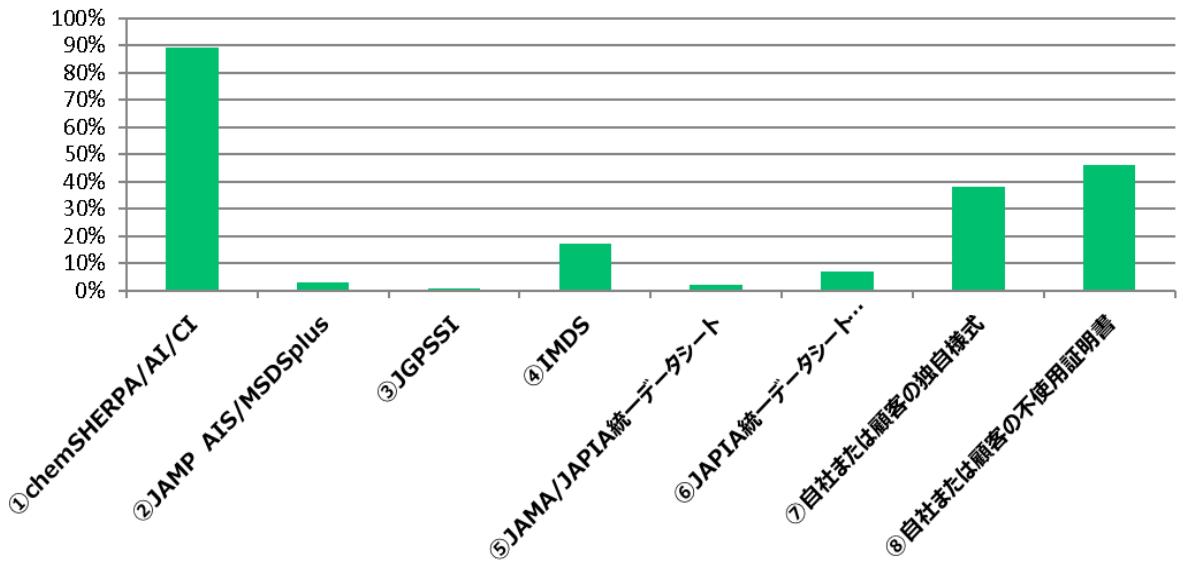


Answer Choices	Responses	
① chemSHERPA/AI/CI	85.73%	2548
② JAMP AIS/MSDSplus	4.95%	147
③ JGPSSI	0.74%	22
④ IMDS	15.01%	446
⑤ JAMA/JAPIA統一データシート	3.13%	93
⑥ JAPIA統一データシート (2020年1月版)	7.50%	223
⑦ 自社または顧客の独自様式	45.39%	1349
⑧ 自社または顧客の不使用証明書	60.46%	1797
Answered	2972	
Skipped	673	

- ①IMDSは川下が加わることで15%程度に割合が減る
②chemSHERPAの利用率が、依頼される様式に対し依頼する様式が、96.9→85.7%に減っている
この部分が独自様式や不使用証明書での調査になっていると推定される

川中・川下企業が将来活用する様式 (自動車互換となった場合)

川中・川下企業にお伺いします。将来chemSHERPAが国際標準の自動車互換様式に対応した場合、取引先へ依頼する様式はどれですか？（複数選択可）



Answer Choices	Responses	
①chemSHERPA/AI/CI	89.25%	2541
②JAMP AIS/MSDSplus	3.09%	88
③JGPSSI	0.67%	19
④IMDS	17.28%	492
⑤JAMA/JAPIA統一データシート	2.04%	58
⑥JAPIA統一データシート（2020年10月版）	6.95%	198
⑦自社または顧客の独自様式	38.08%	1084
⑧自社または顧客の不使用証明書	45.87%	1306
	Answered	2847
	Skipped	798

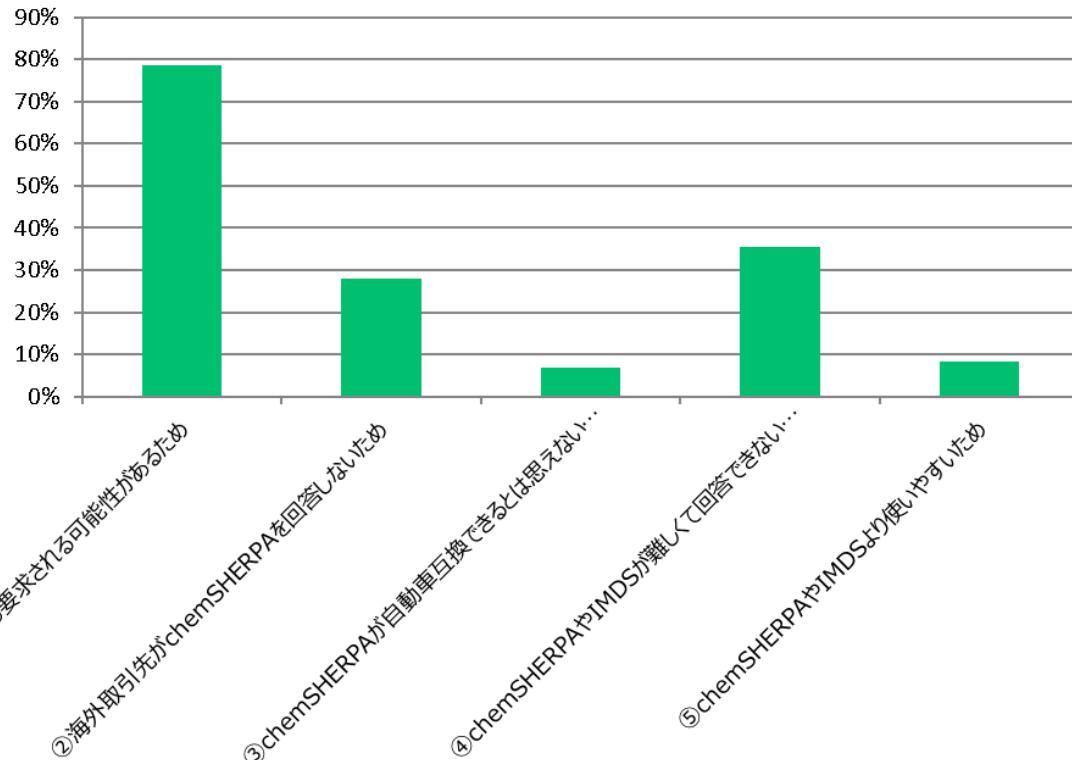
①自動車互換に対応したら

chemSHERPA + 4% 、IMDS + 2%
独自様式 △ 7%
不使用証明書 △ 15%

の効果があるとの回答

川中・川下企業 chemSHERPA/IMDS以外が残る理由 (自動車互換となった場合)

上記でchemSHERPA、IMDS以外の様式が残ると回答された方（①④以外にチェックされた方）、その理由をお教えてください。（複数選択可）



Answer Choices

- ①顧客から要求される可能性があるため
- ②海外取引先がchemSHERPAを回答しないため
- ③chemSHERPAが自動車互換できるとは思えないため
- ④chemSHERPAやIMDSが難しくて回答できない取引先がいるため
- ⑤chemSHERPAやIMDSより使いやすいため
- その他（上記以外の理由、または、補足説明があればお願いします）

	Responses
78.65%	1297
28.08%	463
6.79%	112
35.42%	584
8.31%	137
	468
Answered	1649
Skipped	1996

川中企業の割合が多く、

- ①顧客からの要求が残る
 - ②取引先にとって難しい
 - ③chemSHERPA海外取引先が対応してくれない
- の順に理由をあげている

自由記述欄には、上記の補足説明がある一方で、

- ・chemSHERPAの規制物質収載タイミングが遅く、不使用証明書での調査が発生している（31件）

という理由が比較的多く寄せられている（ご参考に添付します）



1. 著作権

・本資料の著作権は、発行者であるアーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)に帰属し、本書の無断での複製、転載などは著作権法上の例外を除き、禁じられています。本書に記載されている文章、図表などを複製、転載などされる場合は、事前に発行者の許諾を得てください。

2. 責任の制限

・本資料は、記載された情報の利用にあたっては各自の判断に基づき行うものとし、作成者・著作者はそれによって生じた一切の損害については責任を負いかねます。